

1 液水性アクリルシリコン樹脂系撥水艶消塗料

HOMEバリア マットカラー

HOMEバリアマットカラーは、基礎巾木や擁壁など透湿性が必要な部位に塗装することで雨水や紫外線などの劣化要因から守ることができる艶消塗料です。



特長

- 1 撥水性** 塗膜表面の形状コントロールにより、塗膜についた雨水等を撥水します。
- 2 透湿性** 吸放湿性に優れ、建物内部からの水蒸気を放散し塗膜のフクレなどが発生しにくい設計を行っています。
- 3 高耐候性** 耐候性に優れたアクリルシリコン樹脂塗料ですので、一般の艶消塗料に比べ屋外でも安心してご使用いただけます。
- 4 環境対応** 水性のため安全に取り扱うことができます。



用途・適用下地

集合住宅や戸建住宅の基礎巾木・擁壁、廊下等の内外壁面

荷姿・色

| 商品名 | 荷姿 | 色相 | 艶 |
|---------------|----------|---|------|
| HOMEバリアマットカラー | 20kg、4kg |  N8 グレー N-7 グレー 25-75A | 艶消のみ |

*この色見本は印刷のため、実際の色相と若干異なることがあります。

標準塗装仕様

基礎巾木・擁壁など

| 工程 | 塗料名 (希釈剤) | 希釈率 (%) | 標準使用量 (kg/m ² /回) | 塗回数 | 塗装間隔 (20℃) | 塗装方法 |
|------|--|------------|---------------------------------|-----|---------------|---------|
| 素地調整 | ■ エフロ、レイタンス、汚れ等を完全に除去し清掃する。 ■ 被塗面が十分に乾燥していることを確認する。(pH10以下、含水率5%以下(ケットデジタル直読式水分計)) ■ 段違い、不陸、ピンホール、割れなどは下地調整塗材等で処理する。 | | | | | |
| 下塗り | 浸透性マイルドエポシーラー | 無希釈 | 0.08~0.15 | 1 | 16時間~7日 | はけ・ローラー |
| 上塗り | HOMEバリアマットカラー(水道水) | 5~15 | 0.10~0.15 | 2 | 3時間~7日 | はけ・ローラー |

・素地の状態によって、使用量は変動することがあります。・下塗りにはシントー水性Mシーラーも使用できます。

ご使用上の注意事項

● 施工上の注意事項

1. 気温5℃以下のときは塗装を避けてください。低温時には乾燥遅延など不具合が生じやすくなります。
2. 湿度85%RH以上のときは塗装を避けてください。乾燥遅延や塗膜性能を発揮できないことがあります。
3. 降雨、降雪、結露が予測される場合は塗装を避けてください。
4. 強風下、炎天下での塗装は避けてください。
5. 絶えず結露が発生するような場所での塗装は避けてください。
6. 水洗後は十分に乾燥させ、1日以上あけてから塗装を行ってください。
7. 被塗面は清浄な状態にしてから塗装してください。
8. コンクリート、モルタル面へは、表面含水率10%(ケットデジタル直読式水分計の場合5%)以下、pH10以下の条件で塗装してください。
9. 新設モルタル面やコンクリート面への塗装の場合、施工後養生期間を十分に空け、表面含水率、pH値が塗装可能範囲であることを確認してから塗装してください。(養生期間目安として20℃下で、コンクリートは1か月以上、モルタルは2週間以上)
10. ALC面、コンクリートブロック面など多孔質下地の場合や、素地に巣穴や段差がある場合は、セメント系下地調整塗材などで処理してください。

● 取り扱いに関する注意事項

1. 指定品以外の他品種、他品名の塗料との混合は絶対に行わないようにしてください。
2. 火気のあるところでは取り扱わないでください。
3. 塗料開缶は原則として使用する直前に行い、開缶したものはその日のうちに使用するよう心がけてください。
4. 塗料は使用する前に電動攪拌機等を用いて十分攪拌を行い、塗料缶の内容物を均一な状態にしてください。
5. 塗装中および塗料の取り扱いには必要な保護具(帽子、ヘルメット、保護メガネ、マスク、手袋など)を使用し、身体に付着しないよう注意してください。
6. さげ缶に小分けするときは、十分にかき混ぜたものを小分けし、使用するさげ缶はきれいなものを使用してください。
7. 開缶後や作業中断時など、塗料が入った容器を放置していると塗料が皮張りする場合がありますので、常にフタをするよう心がけてください。
8. 下塗りに「浸透性マイルドエポシーラー」を使用する際、主剤・硬化剤は、はかりを用いて計量し、必ず所定の比率で混合して、電動攪拌機等を用いて十分にかき混ぜてください。混合後は直ちに塗装してください。混合後、使用可能時間を過ぎた塗料を使用すると塗膜性能低下の可能性がありますので、規定時間内に使用してください。
9. 「浸透性マイルドエポシーラー」などのエポキシ樹脂系塗料などは、体質により皮膚接触による感作性を引き起こすことがあります。
10. 下塗りに「シントー水性Mシーラー」を使用する際、一般水性塗料との混合は絶対に避けてください。はけやローラーなどの共用も避けてください。カチオン系シーラーのためゲル化(固化)します。

11. 塗料取り扱い後、塗装作業後は手洗いおよびうがいを十分に行ってください。
12. 使用した塗装器具類は直ちに洗浄してください。水性塗料は水道水での洗浄が可能ですが、落ちにくいときはラッカーシンナーをご使用ください。
13. 現場で材料を保管する場合は、直射日光や雨露が当たらない風通しのよい場所で保管してください。また、未開缶の塗料は出来るだけ直射日光を避け、屋内倉庫に貯蔵してください。

● 塗装に関わる注意事項

1. 被塗面の形状、種類、素地の状態、気象条件、施工条件などにより使用量は増減することがあります。
2. 希釈率、塗装間隔などは、規定範囲内数値を厳守してください。
3. 塗装時および乾燥中は十分に換気を行ってください。
4. 施工部位、塗膜の乾燥状態などにより、低汚染機能が十分に発揮されない場合がありますのでご注意ください。
5. シーリング材の上への塗装は、塗膜の割れ、汚れ、はがれなどの不具合を起こすことがあるため避けてください。
6. 汚れ、傷などにより補修塗りが必要な場合がありますので、使用塗料の控えを必ず保管し、同一ロット、同一塗装方法で補修を行ってください。

● 緊急時の対応

1. 目に入ったときには、多量の水で洗い、できるだけ早く医師の診察を受けてください。
2. 皮膚に付着したときには、多量の石けん水で洗い落とし、痛みまたは外観に変化があるときは、出来るだけ早く医師の診察を受けてください。
3. 蒸気、ガス等を吸入した場合には、できるだけ早く医師の診察を受けてください。
4. 飲み込んだ場合には、できるだけ早く医師の診察を受けてください。
5. 容器からこぼれた場合や飛散した場合は、砂、布(ウエス)などで拭き取ってください。

● 廃棄

使用済みの塗料缶や塗料が付着したウエスや残塗料を廃棄する場合は、関連法規に従って産業廃棄物として廃棄してください。(河川や土壌等、環境汚染になる場所へ廃棄しないでください。)

● 保管

1. 残塗料は密封して冷暗所に保管してください。
2. 子供の手の届かない場所に保管してください。
3. 塗料の保管は関連法規を遵守してください。
4. 容器はつり上げないでください。

※安全に関する詳細な内容については、安全データシート(SDS)を参照ください。
※必ず各塗料の個別カタログに記載している注意事項をご確認ください。
※ご不明な点に関しましては、弊社問い合わせ先までご連絡願います。



くらしゆたかにあざやかに未来を創造するコーティング

本社 〒661-8511 兵庫県尼崎市南塚口町六丁目10番73号
☎(06)6426-3355(代) FAX(06)6429-6188(代)

製品に関するお問い合わせ

北海道 ☎(0123)32-0431 FAX(0123)34-6199 北陸 ☎(076)262-1305 FAX(076)262-1315 四国 ☎(087)841-1251 FAX(087)843-3108
東北 ☎(022)285-7915 FAX(022)285-7813 名古屋 ☎(052)612-0293 FAX(052)612-0318 九州 ☎(092)472-2222 FAX(092)473-5777
東京 ☎(03)5690-0544 FAX(03)5690-0553 大阪 ☎(06)6426-3763 FAX(06)6429-6268
静岡 ☎(054)245-0135 FAX(054)247-4091 中国 ☎(082)264-6822 FAX(082)264-6821 <https://www.shintopaint.co.jp/>

本カタログの内容・仕様等について予告なく変更することがあります。ご了承ください。